

新年のご挨拶

NEW YEAR'S GREETINGS

新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2020年から新型コロナウィルスの感染拡大により生活のあり方が大きく変わる年となり、働き方ではテレワークの導入が進み、時差出勤等が常態となりつつあります。消費行動の減少も、働く人の給与や賞与の減少に直結し、健康保険組合の財政への影響も予想されますが、更に高齢者への納付金が過重となってきており、国による医療制度改革の実現が望まれます。

当健康保険組合の加入事業所数は182社、被保険者数10,670人、ご家族を含めますと加入者が約16,000人となっており、今後も新型コロナウィルス感染症を考慮しながら、医療費の適正化とみなさまの健康づくりのために、加入事業所と連携・協力し、より実効性のある保健事業を推進してまいります。

みなさまにおかれましては、健康診断は必ず受診し、異常が見つかったら放置せず、治療の

必要な方は早めに医療機関を受診いただく等、ひとりひとりが体調管理をおこない、健康を心がける事が大切です。

共済会では、新型コロナウィルスの感染拡大により、外出自粛や施設の閉鎖、各種興行中止の影響がありますが、各種利用券の申込、家庭常備薬、健康飲料の斡旋などWebでの申込受付を開始し、好評いただいております。今後も皆さまのご要望を取り入れながら事業を実施してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

本年も皆さま方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

北海道コンピュータ関連
産業健康保険組合

理事長 中村 真規

